

巡回拠点なでしこ

かがやき つうしん

北区立なでしこ小学校校長 戸倉 務

巡回拠点なでしこ 巡回指導教員

令和5年6月1日発行 第3号

巡回拠点なでしこ直通: 3901-2622



あじさいの花が少しずつ色付き始め、梅雨の気配を感じる時期となりました。梅雨による寒暖差と新学期の疲れから体調も崩しやすい時期です。雨の日が続くと外遊びもできず、ストレスも溜まりやすくなります。しっかり体調管理をして乗り切っていきましょう。今後も引き続き、子供たちが安心して学校生活を送り、大きく成長できるように、励ましていきたいと思えます。

★今後の主な予定★

予定	日程
保護者面談期間	7月3日(月)～14日(金)
7月指導終了	7月14日(金) ※月曜日に指導を受けている児童のみ、18日(火)か19日(水)に指導。
9月指導開始	9月4日(月)
1学期巡回指導終了	10月5日(木)
2学期巡回指導開始	10月11日(水)

※予定は変更することもございますので、毎月のお便りでご確認をお願いいたします。

★連携型個別指導計画について★

今年度も、在籍学級担任と巡回指導教員と共同で、連携型個別指導計画を作成します。それに伴い、子供たちの指導目標について各担任の先生方と面談をさせていただいております。保護者の方には、担任の先生方と面談にて話し合ったことや今後の指導についてご報告する予定です。よろしくをお願いいたします。

★保護者面談の予定★

日頃より保護者の皆様には巡回指導にご理解ご協力いただきありがとうございます。支援・指導についてさらなる共通理解を図るために、上記の通り保護者面談を予定しております。

別紙にてお知らせいたします。面談では、教室や巡回指導の様子をお伝えするとともに、ご家庭での子供たちの様子をお知らせいただくことで指導を充実させていきたいと考えています。

ご多用のところ、恐れ入りますが、保護者面談のお知らせにある希望日調査票をご提出くださいますよう、ご協力をよろしくお願いいたします。



今月のテーマ:「視覚認知」って何だろう

視覚認知とは、私たちが「見る」ことで外界の情報を取り入れて、それについて理解することであり、私たちのあらゆる判断や行動の源となっています。子供の発達にとって、見て理解できること、すなわち視覚認知能力の充実は、勉強面だけではなく生活全体をとっても豊かにしていきます。

一方、見たものに関して周りの人と同じ認識ができないとしたら、生活の中でいろいろな支障が生じます。勉強に集中することも、友達と楽しく遊ぶことも、難しくなってしまいます。

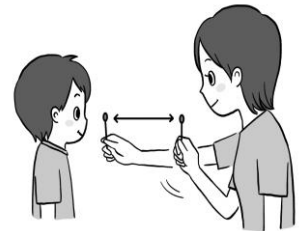
【視覚認知チェックリスト】

以下に、視覚認知に関する苦手さチェックリストがあります。チェックリストのいくつかに、苦手さが当てはまる場合、後で紹介するトレーニングを試してみてください。

① 「見なさい」という指示に従えない。	⑨手先が不器用である。
② 左右を覚えられない。あるいは間違えやすい。	⑩人のしぐさの真似ができない。
③ よく迷子になる。	⑪ボール遊びやそれに類する運動が苦手である。
④ 文章の行を飛ばし読みしたり、同じ所を重複したりして読んでしまう。	⑫身体のバランスを崩しやすい。物につまずく、人にぶつかる、など。
⑤ 黒板に描かれたことを、ノートに写せない。	⑬探し物をうまく見つけられない。
⑥ 文字を覚えられない。	⑭整然と数字が並べられず、筆算が苦手である。
⑦ 覚えているはずの似たような文字を間違える。	⑮図形の問題が苦手である。
⑧ 年齢相応の絵や本の挿絵を理解できない。	⑯ダンスやジェスチャーが苦手である。

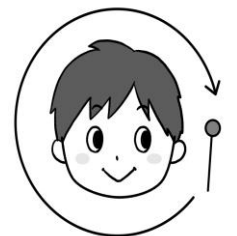
1. 見つめよう（固視のトレーニング）

- ① 子供の顔の前方中央に、約40cm離して1本の指標を構える。
- ② 「これを見続けるように」と言い、子供の目頭の間に向かって7cmほどの距離まで、指標を徐々に近付ける。
- ③ 寄り目が可能な距離や状態を観察する。
- ④ 子供から、指標を徐々に遠ざける。
- ⑤ 指標にそって、元に戻る子供の目の様子を観察する。



2. ゆっくり眼球運動

- ① 子供の目から30~40cmのところに、指標を構える。
- ② 「指標が動くおりに、見なさい」と指示する。
- ③ 指標を右回りに2回、直径20~30cmほどの円を描くようにゆっくり動かす。
- ④ 子供の視線、頭の動きや姿勢など、全体を観察する。
- ⑤ 必要に応じて、目だけを動かして見るように指示する。



※・子供の能力に合わせて、最初は指標を動かす範囲を狭くしましょう。

- ・動かし方は、円ばかりでなく、自由な線を描いてもよいでしょう。
- ・子供が指標に注意を向けにくい場合は、本人に指さしをさせてください。
- ・動く指標を、子供が指で追いかけてこするようになります。
- ・指標の方向への身体の運動が伴うと、自然に目も向きやすくなります。

